

【主の祈り】

(カトリック／聖公会共通訳)

天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が行なわれる通り地にも行われますように。わたしたちの日の糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのもです。アーメン

【使徒信条】

(日本基督教団 口語訳)

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしは そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によつてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父である神の右に座しておられます。そこ

からこられて、生きている者と死んでいる者をさばかれます。わたしは聖霊を信じます。 きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠のいのちを信じます。アーメン

【礼拝賛美】御手の中で

- 1 御手の中で
すべては変わる賛美に
わがゆく道を 導きたまえ
あなたの御手の中で

2 御手の中で

すべては変わる感謝に
わがゆく道に あらわしたまえ
あなたの御手のわざを

【礼拝賛美】真昼のように

命をかけて 愛をしめされた
イエス様に出会い すべてがかわった
私はあなたに なにをもつて
感謝をあらわせば いいのだろう
真昼のように 輝きながら
あなたの愛をつたえたい
イエス様のように 輝きつづける
世の光にしてください

「ここに、大麦のパン五つと、魚二匹を持っている少年がいます。でも、こんなに大勢の人々では、それが何になるでしょう。」ヨハネの福音書 6章9節
そうしてイエスはパンを取り、感謝の祈りをささげてから、座っている人々に分け与えられた。魚も同じようにして、彼らが望むだけを与えられた。

ヨハネの福音書 6章11節

今日取り上げるのは、いわゆる「5千人の給食」で知られるイエス様の奇蹟です。少年のお弁当と思われる5つのパンと2匹の魚をイエス様は用いて、男性だけで5千人、女性や子どもたちを合わせれば倍以上の人数になったでしょう。それだけの人たちの空腹を満たしたという奇蹟です。

これは4つの福音書のすべてに記されている数少ない奇蹟の一つです。一方で、他の3つの福音書（いわゆる共観福音書）には書かれていないことがヨハネの福音書では明

らかにされています。

余談ですが、福音書のように同じ出来事が別々の書に記されている場合、それらを比較することで全体像が明らかになると共に、その違いに注目することで新たな気づきが生まれます。特に福音書はそれぞれの書によって伝えたい事柄(テーマ)が変わるので、そこに注目して読むとみことばの味わいが深まります。それはさておき…

5千人の給食の奇蹟でヨハネだけが書いている事は、パンと魚を提供したのは「少年」

だったということ(9)。弟子のアンデレは、自分で少年をイエス様のもとに連れてきたにも関わらず「でも、こんなに大勢の人々では、それが何になるでしょう」とあきらめています。それでもイエス様のもとに連れてくるのが彼のいいところかもしれません。

少年を見たイエス様の反応は違いました。人の目には小さくて役に立たないと映った、たった5つのパンと2匹の魚を感謝して受け取り、それによって神の栄光を現わされました。

私たちの日常には様々な課題があり、自分の力の限界を感じる場合があります。イエス様は私たちの身の回りにある小さなものを動かして人を助け、ご自身の栄光を現わされます。神が用いられる小さなものは、時に私たち自身でもあるのです。(泰)

※第1礼拝と第2礼拝で賛美順序が異なります

9月10日 聖日礼拝 (フレイズサンデー)

第1礼拝 9時 荻野と兄 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 榎原姉

招 詞 イザヤ書49章13節

会衆賛美 聖歌40

【第1礼拝】会衆賛美 御手の中で

主の祈り (口語訳)

交 読 詩篇8篇1〜9節

礼拝祈禱

使徒信条 (口語訳)

【第2礼拝】会衆賛美 真昼のように

【第2礼拝】会衆賛美 御手の中で

聖書朗読 ヨハネの福音書

説 教 少年の小さなお弁当 6章1〜15節
荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌516

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

後奏 感謝祈禱

【招 詞 (主の招きのことば)】

イザヤ書49章13節

「天よ、喜びの声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々よ、歓喜の声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その苦しむ者をあわれまれるからだ。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後

■小学校礼拝 3階 11時

■バイブルカフェ

談話室 12時15分

■宣教部会 3階

【次週の礼拝説教】

〔説教者〕 田中師

〔聖書箇所〕 イザヤ書

46章1〜13節

〔説教題〕 わたしは背負う

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 荻野牧師

聖書朗読

献金1階

献金祈禱

報告 司会者

受付 荻野牧師

配信 配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈禱

聖書朗読

献金1階

1階

2階

献金祈禱

報告 司会者

会場 荻野牧師

受付

【教勢報告】 9/3

・第1礼拝 16名

・第2礼拝 44名

・小学校礼拝 4名

・ホザナ礼拝 9名

【召天者記念礼拝・墓地礼拝 ご案内】

日程 9月24日(日)

■召天者記念礼拝

〔会場〕 蒲田シオン教会

〔時間〕 第1礼拝 9時〜
第2礼拝 11時〜

*第1礼拝をオンライン配信します

■墓地礼拝

〔場所〕 多磨霊園 教会墓地

〔時間〕 午後2時30分〜

*納骨式(対象者・5名)も行います

※墓地礼拝の送迎バスについて

教会から多磨霊園の往復バスを用意します。

〔乗車賃〕 (1席) 3,000円

○教会出発 昼12時45分

○教会帰着 夕5時(予定)

*座席数に限りがあります。

・申し込みは先着順です。

・自家用車などご自分で交通を用意できる方はそのように協力願います。

今年には開催時期を例年から変更して9月としました。暑すぎないように、また台風など雨が降らないようにお祈りください。

墓地礼拝に合わせて納骨をされる方が多くあります。近年はこのようなケースが増えています。これは、共同体である教会の営みとしてふさわしいことです。近親者だけでなく教会員も立ち会う事で、故人の信仰を思い起こし共に天を見上げます。誰でも死ぬときは一人です。しかし、永遠のいのちを主から賜った私たちキリスト者はそうではありません。主にある交わりに生きている私たちは死の道を行くときも、地上で見送ってくれる友があり、天で迎えてくれる友があるのです。

【お知らせ】

いつもお祈りとご支援をいただいている有志ボランティアチームによる無料食品配布は、今回は10/7(土)に実施です。ただいま、配布用の食品の寄付を受け付けています。特に、お菓子、パックご飯、袋麺、カップ麺を募集しています。

【第7回日本伝道会議について】

〔日程〕 9月19日(火)〜22日(金)

〔場所〕 岐阜県岐阜市

長良川国際会議場

〔蒲田参加者〕 2名

日本伝道会議は、1974年に京都で第1回が開催されました。その後、7年から10年の間隔で京都、那須塩原、沖縄、札幌、神戸と日本各地で開催され、今回は中京地区を舞台に行われます。シオン教会では岸田馨先生と石田先生が代々の伝道会議開催に尽力し、シオンから教職者・信徒も参加してきました。